

IV 一般入試

1 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験のうち本学が指定する教科・科目を受験している者

- (1) 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※【学校教育法施行規則第150条7号】に掲げられている「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者」に該当するものとして、宇都宮大学の認定を必要とする受験者は、本学ホームページの以下のページを参照してください。

[<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/nyuushikaku.php>]

2 出願期間（前期日程，後期日程）

平成30年1月22日(月)～1月31日(水)

3 出願上の留意事項

教育学部学校教育教員養成課程は、学校教育・特別支援教育系、教科文系、教科理系、教科実技系の4つの系に分けて入学試験を行います。

		系	分野
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育・特別支援教育系	学校教育
			特別支援教育
		教科文系	国語
			社会
			英語
		教科理系	数学
			理科
			技術
		教科実技系	音楽
			美術
			保健体育
			家庭

※各系内での分野振分けは、1年次終了までに本人の希望・成績等により決定します。

4 教科・科目名の表記

① 大学入試センター試験の出題教科・科目名は、次のように示しています。

○国語→国

『国語』→「国」

○地理歴史→地歴

「世界史A」→「世A」, 「世界史B」→「世B」, 「日本史A」→「日A」,
「日本史B」→「日B」, 「地理A」→「地理A」, 「地理B」→「地理B」

○公民→公民

「現代社会」→「現社」, 「倫理」→「倫」, 「政治・経済」→「政経」,
『倫理, 政治・経済』→「倫・政経」

○数学→数

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」, 『数学Ⅰ・数学A』→「数Ⅰ・数A」,
「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」, 『数学Ⅱ・数学B』→「数Ⅱ・数B」,
『簿記・会計』→「簿」, 『情報関係基礎』→「情報」

○理科→理

「物理基礎」→「物基」, 「化学基礎」→「化基」, 「生物基礎」→「生基」,
「地学基礎」→「地学基」,
「物理」→「物」, 「化学」→「化」, 「生物」→「生」, 「地学」→「地学」

○外国語→外

『英語』→「英」, 『ドイツ語』→「独」, 『フランス語』→「仏」,
『中国語』→「中」, 『韓国語』→「韓」

(注)『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

② 個別学力検査等の出題教科・科目名は、上記①と同様に示すほか、次のように示しています。

「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」, 「数学A」→「数A」, 「数学B」→「数B」

③ 大学入試センター試験及び個別学力検査等の利用方法については、次のように利用科目名、利用方法を示しています。

〔例〕

「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数Ⅲ」, 「数A」, 「数B」を指定 → 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B

「物」, 「化」, 「生」から1科目選択 → 物, 化, 生から1

「物基」, 「物」を指定 → 物基・物 「化基」, 「化」を指定 → 化基・化

「生基」, 「生」を指定 → 生基・生

5 大学入試センター試験「地歴」及び「公民」における科目選択の制限について

大学入試センター試験の「地歴」及び「公民」において、2科目を選択する場合は、以下のような同一名称を含む科目を選択することはできません。

- ・「世A」と「世B」
- ・「日A」と「日B」
- ・「地理A」と「地理B」
- ・「倫」と「倫・政経」
- ・「政経」と「倫・政経」

6 大学入試センター試験「理科」における科目選択の制限について

大学入試センター試験の「理科」において、基礎を付した科目と基礎を付していない科目を選択する場合は、以下のような同一名称を含む科目を選択することはできません。

- ・「物基」と「物」
- ・「化基」と「化」
- ・「生基」と「生」
- ・「地学基」と「地学」

7 入学者選抜の実施教科・科目等

(1/5)

学部・学科等名 及び入学定員等 〔平成29年度〕 〔志願倍率〕	学力検査等の区分 ・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等							
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	実技	面接		小論文	論述	配合	点計			
地域デザイン 科学部 〔3.2〕 140人 前期 93 後期 31 その他 16	前期 2月25日	国 地歴 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 ただし, 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから少なくとも1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから2 物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目又は6教科7科目〕 ※理科において「基礎」の付く科目を2科目選択した場合は, 5教科8科目又は6教科8科目となる。	国 数 外	国語総合(注1) 数I・数II・数A・数B(注2) } から1 英(注3)	センター試験	200	200	200	100	200								900	A O 私費外国人 追加合格 欠員補充			
							200	100	200	200	200											900	
							(200又は400)		(200又は400)		200												400
		(200又は400)	200	(200又は400)	100		400											1300					
		(200又は400)	100	(200又は400)	200		400											1300					
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数理	又は 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A, 数II・数B 次の①又は②から選択 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ならびに物, 化, 生, 地学から1 (ただし, 基礎科目と同一名称の科目は選択できない) ②物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科8科目又は5教科7科目〕	その他	面接(注4)	センター試験	200	200	200	100	200								900				
							200	100	200	200	200										900		
																	300					300	
															300			1200					
																300			1200				
建築都市 デザイン学科 50人 前期 35 後期 9 その他 6	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから2 物(*) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	数	数I・数II・数III・数A・数B(注2)	センター試験	300	100	200	200	200							1000	A O 私費外国人 追加合格 欠員補充				
										400											400		
										300	100	600	200	200								1400	
	後期 3月12日	その他	造形実技(注5)	センター試験	300		100	300	200	200								1100					
														300						300			
																					1400		
社会基盤 デザイン学科 40人 前期 23 後期 12 その他 5	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数Bから2 物(必須) 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕		数理	数I・数II・数III・数A・数B(注2) 物基・物	センター試験	200	100	200	200	200								900	A O 私費外国人 追加合格 欠員補充		
										200	100	500	400	200									1400
	後期 3月12日	その他	小論文(注6)	センター試験	200	100		200	200	200								900					
																						300	
																						1200	

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「英」は, リスニングを含みます。
 - 地歴, 公民において, 1科目を利用する場合かつ2科目受験しているときは, 第2解答科目の得点にかかわらず, 第1解答科目を採用します。
 - 理科において, 「物基」, 「化基」, 「生基」, 「地学基」から2科目又は, 「物」, 「化」, 「生」, 「地学」から1科目を指定する学科で, 「物」, 「化」, 「生」, 「地学」から2科目を受験した場合は, 第2解答科目の得点にかかわらず, 第1解答科目を採用します。
 - コミュニティデザイン学科において, 地歴, 公民2科目と理科で基礎を付していない科目2科目を受験しているときは, 「地歴, 公民2科目と理科1科目(第1解答科目)」, 「地歴, 公民1科目」と理科2科目のうちで, いずれか高得点の組合せを採用します。
また, 地歴, 公民2科目と理科で基礎を付した科目2科目及び基礎を付していない科目1科目を受験しているときは, 「地歴, 公民2科目と理科で基礎を付していない科目1科目」, 「地歴, 公民2科目と理科で基礎を付した科目2科目」, 「地歴, 公民1科目(第1解答科目)」と理科で基礎を付した科目2科目及び基礎を付していない科目1科目のうちで, いずれか高得点の組合せを採用します。
 - 地歴, 公民については, 20ページの「5 大学入試センター試験「地歴」及び「公民」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。
なお, 理科については, 20ページの「6 大学入試センター試験「理科」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。
- (*) 建築都市デザイン学科において, 理科で基礎を付していない科目を2科目受験しているときは, 指定された科目(「物」)が第1解答科目であることが必要です。

【個別学力検査等】欄

- 「国語総合」は, 漢文を除きます。
 - 「数I」はデータの分析を除きます。「数B」は確率分布と統計的な推測を除きます。
 - 「英」の出題範囲は, 「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」, 「英語表現Ⅰ」, 「英語表現Ⅱ」とします。(リスニングを含みません。)
 - 「面接」は, 地域社会(コミュニティ)についての関心と学修意欲, 本学科での適性・能力などを評価します。
 - 「造形実技」は, 立体・空間の構成を把握する能力, 表現する能力及び色彩感覚等を検査します。
 - 「小論文」は, 地域が抱える問題点や解決に向けた方策, 又は住民を幸せにする社会基盤の在り方に関する考えなどを問います。
- 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄
()の配点教科は選択教科を表します。
※大学入試センター試験における, 英語のリスニングテストの配点は40点です。なお, 英語の配点は筆記試験とリスニングテストの合計点とします。



学部・学科等 及び入学定員等 〔平成29年度〕 〔志願倍率〕	学力検査等の区分 ・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								特別の選抜 方法等					
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	実技		小論文	論述 試験	配 合	点 計	
国際学部 〔3.0〕 90人 前期 40 その他 50	前期 2月25日	国 地歴 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 ただし, 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから 少なくとも1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地学基から2 又は物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目又は6教科6科目〕 ※理科において「基礎」の付く科目を2科目選択し た場合は, 5教科7科目又は6教科7科目となる。	外 その他	英〔注1〕 小論文〔注2〕		センター試験	200	300	200	100	200						1000	推薦 帰国生 社会人 外国人生徒 私費外国人 追加合格 欠員補充	
								200	300	100	200	200						1000		
							個別学力検査等						400			400				800
							計	200	300	200	100	600			400			1800		
							200	300	100	200	600			400			1800			

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- ① 「英」は、リスニングを含みます。
- ② 国際学部において、理科で基礎を付した科目を2科目及び基礎を付していない科目を1科目受験した場合は、「基礎を付した科目2科目」、「基礎を付していない科目1科目」のうち、いずれか高い方の得点を採用します。
- ③ 理科において、「物基」、「化基」、「生基」、「地学基」から2科目又は、「物」、「化」、「生」、「地学」から1科目を指定する学科等で、「物」、「化」、「生」、「地学」から2科目を受験した場合は、第2解答科目の得点にかかわらず、第1解答科目を採用します。
- ④ 地歴、公民については、20ページの「5 大学入試センター試験「地歴」及び「公民」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。なお、理科については、20ページの「6 大学入試センター試験「理科」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。

【個別学力検査等】欄

- (注1) 「英」の出題範囲は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」とします。(リスニングを含みません。)
- (注2) 国際的な社会事象・文化事象に取り組んでいくための基本的な理解力・思考力・表現力及び幅広い勉学や活動・経験から得られた知見・関心・問題意識などを問います。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- ※大学入試センター試験における、英語のリスニングテストの配点は40点です。なお、英語の配点は筆記試験とリスニングテストの合計点とします。
- ※「地歴、公民」については、選択した2科目のうち得点の高い科目を2倍し、他の1科目と併せて配点を300点とします。
- ※「数学」と「理科」については、いずれか得点の高い教科を2倍し、他方の教科と併せて配点を300点とします。

学部・学科等名 及び入学定員等 〔平成29年度 志願倍率〕	学力検査 等の区分 ・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								特別の選抜 方法等						
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	歴史	数学	理科	外国語	実技	小論文		論述 試験	配 点	点 計			
教育学部 〔3.3〕 170人 前期105 後期21 その他44 学校教育 教員養成 課程	学校教育・ 特別支援教育系 学校教育 特別支援教育 前期22 後期6	前期 2月25日	国 地歴 公民	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 ただし、世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから 少なくとも1 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから2 物基、化基、生基、地学基から2 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科8科目又は6教科8科目〕	国 数 外	国語総合(注1) 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注2) 英(注3)	}	}	センター試験	200	200	200	100	200				900	推薦 私費外国人 追加合格 欠員補充		
			個別学力検査等	(300)		(300)				(300)								300			
		計	(200又は500)	200	(200又は500)	100			(200又は500)								1200				
		後期																			
		センター試験	200	200	200	100			200									900			
		個別学力検査等																			
	計	200	200	200	100	200									900						
	教科文系 国語 社英 前期26 後期7	前期 2月25日	国 地歴 公民	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 ただし、世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから 少なくとも1 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから2 物基、化基、生基、地学基から2 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科8科目又は6教科8科目〕	国 数 外	国語総合(注1) 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注2) 英(注3)	}	}	センター試験	200	200	200	100	200				900	推薦 私費外国人 追加合格 欠員補充		
			個別学力検査等	(300)		(300)				(300)								300			
		計	(200又は500)	200	(200又は500)	100			(200又は500)								1200				
		後期																			
		センター試験	200	200	200	100			200									900			
個別学力検査等																					
計	200	200	200	100	200									900							
教科理系 数 理 技 前期27 後期8	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B 次の①又は②から選択 ①物基、化基、生基、地学基から2 ならびに物、化、生、地学から1 (ただし、基礎科目と同一名称の科目は選択できない) ②物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科8科目又は5教科7科目〕	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注2)	}	}	センター試験	200	100	200	200	200				900	推薦 私費外国人 追加合格 欠員補充			
		個別学力検査等			300												300				
	計	200	100	500	200			200								1200					
	後期																				
	センター試験	200	100	200	200			200									900				
	個別学力検査等																				
計	200	100	200	200	200									900							
教科実技系 楽 術 保 健 体 育 家 庭 前期30	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 物基、化基、生基、地学基から2 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科6科目〕	その他	音楽実技 美術実技 体育実技 家庭実技 (26ページ参照)	}	}	センター試験	200	100	100	100	200				700	推薦 私費外国人 追加合格 欠員補充			
		個別学力検査等													400	400					
		計	200	100	100			100	200	400					1100						

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「英」は、リスニングを含みます。
- 理科において、「物基」、「化基」、「生基」、「地学基」から2科目を指定する学科等で、基礎を付した科目を選択せずに「物」、「化」、「生」、「地学」から2科目を選択した場合、基礎を付した科目2科目を選択したものとみなし、合計得点200点満点を100点満点に換算します。
- 地歴、公民において、1科目を利用する場合でかつ2科目受験しているときは、第2解答科目の得点にかかわらず、第1解答科目を採用します。
- 地歴、公民については、20ページの「5 大学入試センター試験「地歴」及び「公民」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。なお、理科については、20ページの「6 大学入試センター試験「理科」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。

【個別学力検査等】欄

- (注1)「国語総合」は、漢文を除きます。
 (注2)「数Ⅰ」はデータの分析を除きます。「数B」は確率分布と統計的な推測を除きます。
 (注3)「英」の出題範囲は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」とします。(リスニングを含みません。)

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- () の配点教科は選択教科を表します。
 ※大学入試センター試験における、英語のリスニングテストの配点は40点です。なお、英語の配点は筆記試験とリスニングテストの合計点とします。

学部・学科等名	入学定員等	学級区分	学検等日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜方法
				教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	論述試験	配点		
工学部 (2.7) 315人 前期 215 後期 54 その他 43	機械システム工学科	前期 2月25日	国	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から2 物(必須)	数 理	数I・数II・数III・数A・数B(注1) 物基・物	センター試験	200	100	200	200	200						900	
			個別学力検査等														500		
		計	200	100	500	400	200								1400				
		後期	外	化、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1	個別学力検査等は課さない。	センター試験	200	100	200	200	200							900	
	計						200	100	200	200	200						900		
	電気電子工学科	前期 2月25日	国	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から2 物(必須)	数 理	数I・数II・数III・数A・数B(注1) 物基・物	センター試験	100	100	200	200	200						800	
			個別学力検査等														500		
		計	100	100	500	400	200								1300				
		後期 3月12日	外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数A、数II・数B 物(必須) 化、生、地学から1 英	その他	小論文(注2)	センター試験	100	100	200	200	200					800		
	計						100	100	200	200	200		100				900		
	応用化学科	前期 2月25日	国	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数Bから2 物、化、生、地学から2	理	化基・化	センター試験	200	100	200	200	200						900	
			個別学力検査等														400		
計		200	100	200	600	200								1300					
後期 3月12日		外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数Bから2 物、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1	その他	論述試験(注3)	センター試験	200	100	200	200	200					900			
計						200	100	200	200	200			300	300		1200			
情報工学科	前期 2月25日	国	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から2 次の①又は②から選択 ①物基、化基、生基、地学基から2 ならびに物、化、生、地学から1 (ただし、基礎科目と同一名称の科目は選択できない) ②物、化、生、地学から2	数 理	数I・数II・数III・数A・数B(注1) 物基・物	センター試験	200	100	200	200	300						1000		
		個別学力検査等														500			
	計	200	100	500	400	300								1500					
	後期	外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿、情報から2 物(必須) 化基、生基、地学基から2又は化、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1	個別学力検査等は課さない。	センター試験	200	100	200	200	200						900			
計						200	100	200	200	200						900			

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- ①「英」は、リスニングを含みます。
- ②地歴、公民において、1科目を利用する場合かつ2科目受験しているときは、第2解答科目の得点にかかわらず、第1解答科目を採用します。
- ③地歴、公民については、20ページの「5 大学入試センター試験「地歴」及び「公民」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。
なお、理科については、20ページの「6 大学入試センター試験「理科」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。

【個別学力検査等】欄

- (注1)「数I」はデータの分析を除きます。「数B」は確率分布と統計的な推測を除きます。
 - (注2)工学部電気電子工学科「小論文」は、自然科学に関する基礎的知識、思考力、判断力及び表現力を問います。
 - (注3)工学部応用化学科「論述試験」は、自然科学に関する基礎的内容を問い、理解力、思考力、表現力をみます。
- 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄
 ※大学入試センター試験における、英語のリスニングテストの配点は40点です。なお、英語の配点は筆記試験とリスニングテストの合計点とします。
 ただし、工学部情報工学科前期日程における配点(300点)の内訳は、リスニングテスト60点、筆記試験240点です。

学部・学科等名 及び入学定員等 〔平成29年度 志願倍率〕	学力検査等 の区分 ・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										特別の選抜 方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	実技	小論文	論述 試験	配点		
農学部 〔3.0〕 前期 140 後期 15 その他 39	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから2 次の①又は②から選択 ①物基、化基、生基、地学から2 ならびに物、化、生、地学から1 (ただし、基礎科目と同一名称の科目は選択できない)	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注1) } から1 化基・化 生基・生 } から1	}	センター試験	200	100	200	200	200					900	推薦 理系5年一貫 私費外国人 追加合格 欠員補充
			個別学力検査等															
	計	200	100	(200又 は500)	(200又 は500)	200								1200				
	後期	外	個別学力検査等は課さない。				センター試験	200	100	200	300	200					1000	
			個別学力検査等															
	計	200	100	200	300	200									1000			
	前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから2 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1	理	化基・化	}	センター試験	200	100	200	200	200					900	
			個別学力検査等															
	計	200	100	200	500	200									1200			
	後期	国 地歴 公民 数理 外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから2 化(必須) 物、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1	個別学力検査等は課さない。	}	}	センター試験	200	100	200	化200 その他100	200					1000	
			個別学力検査等															
	計	200	100	200	300	200									1000			
前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から2 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注1) } から1 英(注2)	}	センター試験	200	100	200	200	200					900		
		個別学力検査等															300	
計	200	100	(200又 は500)	200	(200又 は500)	200								1200				
後期	外	個別学力検査等は課さない。				センター試験	100	100	300	300	100					900		
		個別学力検査等																
計	100	100	300	300	100									900				
前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 } から2 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から2 物基、化基、生基、地学から2 又は物、化、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1	国 外	国語総合(注3) 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注1) } から1 英(注2)	}	センター試験	200	200	200	100	200					900		
		個別学力検査等				(300)		(300)		(300)							300	
計	(200又 は500)	200	(200又 は500)	100	(200又 は500)	200								1200				
後期	又 国 地歴 公民 数理 外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から2 次の①又は②から選択 ①物基、化基、生基、地学から2 ならびに物、化、生、地学から1 (ただし、基礎科目と同一名称の科目は選択できない)	個別学力検査等は課さない。	}	}	センター試験	200	200	200	100	200					900		
		個別学力検査等				200	100	200	200	200								
計	200	200	200	100	200									900				
前期 2月25日	国 地歴 公民 数理 外	国世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B 物、化、生、地学から2 英	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注1) } から1 物基・物 化基・化 生基・生 } から1	}	センター試験	200	100	300	200	200					1000		
		個別学力検査等						(300)	(300)								300	
計	200	100	(300又 は600)	(200又 は500)	200									1300				

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- ① 「英」は、リスニングを含みます。
- ② 地歴、公民において、1科目を利用する場合かつ2科目受験しているときは、第2解答科目の得点にかかわらず、第1解答科目を採用します。
- ③ 理科において、「[物基]」、「[化基]」、「[生基]」、「[地学]」から2科目又は、「[物]」、「[化]」、「[生]」、「[地学]」から2科目を受験した場合は、第2解答科目の得点にかかわらず、第1解答科目を採用します。
- ④ 農学部農業経済学科において、地歴、公民2科目と理科で基礎を付していない科目2科目を受験しているときは、「地歴、公民2科目と理科1科目(第1解答科目)」、「地歴、公民1科目(第1解答科目)と理科2科目」のうちで、いずれか高得点の組合せを採用します。また、地歴、公民2科目と理科で基礎を付した科目2科目及び基礎を付していない科目1科目、「地歴、公民2科目と理科で基礎を付した科目2科目」、「地歴、公民1科目(第1解答科目)と理科で基礎を付した科目2科目及び基礎を付していない科目1科目」のうちで、いずれか高得点の組合せを採用します。
- ⑤ 地歴、公民については、20ページの「5 大学入試センター試験「地歴」及び「公民」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。なお、理科については、20ページの「6 大学入試センター試験「理科」における科目選択の制限について」を参照の上選択してください。

【個別学力検査等】欄

- (注1) 「数Ⅰ」はデータの分析を除きます。「数B」は確率分布と統計的な推測を除きます。
 - (注2) 「英」の出題範囲は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」とします。(リスニングを含みません。)
 - (注3) 「国語総合」は、漢文を除きます。
- 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄
() の配点教科は選択教科を表します。
* 大学入試センター試験における、英語のリスニングテストの配点は40点です。なお、英語の配点は筆記試験とリスニングテストの合計点とします。
ただし、農学部農業環境工学科後期日程における配点(100点)の内訳は、リスニングテスト20点、筆記試験80点です。



教育学部実技検査の内容（一般入試）

選択教科・科目	内 容
音 楽 実 技	<p>次の 1, 2, 3 の内容を課します。</p> <p>1 楽 典 楽式論, 作曲法, 音楽史の内容を含みません。</p> <p>2 声 楽 次の①・②の日本歌曲から任意の 1 曲を選択し, 歌詞の 1 番を暗譜で演奏してください。(伴奏者は本学で用意します。)</p> <p>① 林 古溪 作詞, 成田 為三 作曲 《浜辺の歌》 (ヘ長調) ② 江間 章子 作詞, 中田 喜直 作曲 《夏の思い出》 (ニ長調)</p> <p>3 ピ ア ノ ピアノ独奏による自由曲 (3 分以上の楽曲) 1 曲を暗譜で演奏してください。(反復は省略。)</p> <p>[注] ピアノで演奏する曲の楽譜 (コピー可) に本学様式「音楽分野〈ピアノ〉提出楽譜表紙」を添付し, 出願時に提出してください。(ただし, 提出された楽譜は返却しません。)</p>
美 術 実 技	<p>鉛筆による静物素描 [モチーフ及び試験に使用する画材類は, 全て大学で用意します。]</p>
体 育 実 技	<p>基礎的運動能力に関して, 下記の 3 領域 (A B C) からそれぞれ 1 種目を選択し, 計 3 種目を検査します。</p> <p>A. 陸上運動領域 (ハードル走又は, 走り幅跳び) B. ボール運動領域 (ドリブル走又は, ハンドボール投げ) C. 器械運動・表現運動領域 (複数技を組み合わせたマット運動又は, 「スポーツ」を題材とした即興表現)</p> <p>[注] ① 運動に適した服装, 屋内用・屋外用シューズ両方を持参してください。 ② 悪天候などにより, 若干の種目変更をする場合があります。</p>
家 庭 実 技	<p>調理に関する基礎基本をみます。【領域②】</p> <p>[注] 作業に適した服装で, 筆記用具・エプロンを持参してください。 その他に必要な道具等は, 全て大学で用意します。</p> <p>*実技検査においては, ①衣生活 (被服材料, 被服構成, 被服管理等), ②食生活 (栄養, 食品, 調理, 食品衛生等), ③住生活 (住居の機能, 住環境等), ④家庭生活 (家庭管理, 生活情報等), ⑤保育 (発達, 表現等) のうち, 指定する領域に関する基礎基本の習得状況をみる課題を課します。(平成30年度選抜では②からの出題になります。)</p>